



日本共産党・前都議会議員 東京民報折りこみ版

# そねはじめレポート

2012年 9 月 26 日発行 第 57 号

そねはじめ事務所

114-0032

北区中十条2-11-6

Tel: 3907-1135

Fax: 3906-3225

## 都民のくらし無視するな！

## 日本共産党都議団 大島都議代表質問

### 深刻な保険料負担・若者雇用不安の解決を！

#### ■知事が触れなかつたくらしこそ都民の要望

9月25日夜、都議会代表質問で、共産党都議団の大島よしえ議員が質問に立ちました。知事の所信表明で、都民の暮らしに一言も触れなかつたことを批判し、高齢者の医療・介護保険のトリプル値上げが、とりわけ年収百万円に満たない4分の1の高齢者にのしかかっていることを訴え、負担軽減と疾病予防、シルバーパスの値下げな

代表質問に立つ大島よしえ都議



どを求めました。

知事は「相変わらず古臭い共産党のバラマキ主張」と誹謗しながら、国際競争を勝ち抜くには高齢者対策は後回しという露骨な発言に終始しました。

#### ■若者雇用で「こくつぶし」発言はかげひそめ

大島都議は、東京の若者の失業率が7・5%、半数が非正規で、その8割が年収150万円以下の実態を紹介し、財界のシンクタンクさえ将来を憂えるレポートを出しており、都の対策強化を訴えました。これには、以前「ニートはごく潰し」と発言した石原知事も「有意な若者の力を生かす」努力を表明しました。

#### ■被害想定見直しより、当面の対策優先

都の地震被害想定のがさを指摘した大島議員は、対策の具体化とともに、地震時の強風の火災対策や、湾岸石油タンク被害対策など被害想定見直しを要望。

都は「被害想定見直しより被害防止対策が優先」と答弁し、抜け落ちた問題の解決をあいまいにしました。

#### ■補助81号線道路見直しを要求

都が「不燃化10年プロジェクト」で「延焼防止」を理由に、道路のないルートに都市計画道路を通す計画を持ち出した北区西ヶ原の補助81号線について、大島都議は、歴史ある無量寺や墓地をどかすのは無茶で、延焼防止ならすぐそばの平行道路でも可能と指摘しました。

都は、外語大跡の公園に接している現状に無知なのか「その道路は幅が狭く延焼防止できない」と実態無視の答弁でした。

大島都議は、大きな道路で延焼を防いでも内側の広い面積が丸焼けになる危険があり、決め手は個別建物の耐震補強と不燃化だとして、個別補助の拡充を訴えました。

写真は桐ヶ丘団地入口付近



## 桐ヶ丘団地建替えて15人が意見陳述

★10月3日1時半～・5時～ビビオ文化センターで★

都内最大の都営桐ヶ丘団地の後期建て替え事業について、都の環境アセスメントについての都民の意見を聴く会（公聴会）が上記の日程で行われ、さがらとしこ区議、そねはじめ前都議、団地内外の居住者など、15人の公述人が、小学校跡地に他の2倍の高層住宅をつめこむ計画や、団地中央に西が丘から貫通する自動車道路など重要な環境問題に意見を述べます。

## 家具転倒防止器具を追加！

毎年、65歳以上の高齢者のみの世帯などに、タンスや机などの転倒防止の器具を取り付けまで無料で行う北区のサービスが、昨年の3月11日の東北大震災以来、申し込みが増えて、年度初めの予算では間に合わなくなっています。9月の補正予算で500件分を追加することが提案されています。ぜひご活用を。

共産党区議団は2度目の取り付けの実施、また防災無線の聞き取りにくい地域の調査と対策も求めています。

防災のきめ細かい対策について皆様からのご要望をお寄せください。

写真は本棚を固定する転倒防止器具



## 女性宣伝カーが区内をめぐり党の政策訴え

### 尖閣の領有権は正当。政府は堂々と主張せよ

9月22日雨模様の中、霜降り橋

から滝野川、十条駅前、浮間、桐ヶ

丘、赤羽駅、王子5団地、豊島5団

地など、区内の各地域で女性後援会

の宣伝カーが池内さおり、そねはじめ

の演説と宣伝を繰り広げました。

#### ◆草の根の党の魅力知って◆

池内さおり衆院予定候補は、政府のエネルギー政策で2030年代の原発ゼロという遅すぎる政策さえ、アメリカ・財界の圧力で閣議にかけなかったことを厳しく批判。浮草の2大政党に対し草の根で国民とたたかう共産党の姿を訴えました。

#### ◆党ならではの外交努力を◆

そねはじめ前都議は、民主党代表選で国民への約束を破った野田首相が圧勝し、それよりもな政策を掲げた候補が惨敗した事実、自民党総裁選では5人そろって改憲と自衛隊参戦派

浮間地域で宣伝するそね・池内候補



で、尖閣でもこわもての対応ばかりと批判。共産党は志位委員長が「領土問題は無い」と交渉を逃げてきた態度を改め、正当な領有権を世界に主張せよと政府に申入れ、中国大使には中国政府の暴力放置を厳しく批判し冷静な対応を求めました。街頭から「がんばれ」の声もかかりました。

## そねはじめ切り絵の世界 <NO.5>

### 長い教員生活の結晶を集大成した法元さんの作品出版を祝う

本レポート51号掲載の「そねはじめ交友録」45回目に、同じ赤羽台に住む元教員の法元（ほうが）豊子さんの集大成「ムグンファのうた」について書きましたが、実はこれが2回目の出版記念で、前回は2007年に開かれました。

当時、同じ地域や北区での文化活動でともにがんばっていた方々の集まった写真を見つけて、少し似顔絵風に切り絵を創ってみました。

幸せそうな法元さんを中心に、明るい笑顔の集合写真が印象的でした。

この切り絵は今年2012年の北区の戦争展に出品しましたが、関係者の方々は、「ああこの人知ってる」などと話に花が咲きました。

そね前都議が今年の戦争展に出品した「法元さんの出版記念会にて」

